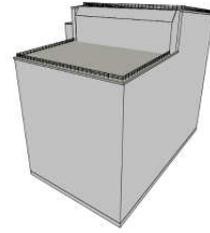


CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	脱ガス処理能力向上対策 製鋼工場東棟 5号RH建屋	階数	地上2F
建設地	兵庫県姫路市広畑区富士町1番、他	構造	S造
用途地域	工業専用地域、防火地域・指定なし	平均居住人員	12人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年6月 予定	評価の実施日	2024年5月09日
敷地面積	9,914 m ²	作成者	村田 裕磨
建築面積	2,424 m ²	確認日	2024年06月11日
延床面積	3,154 m ²	確認者	今居 武士



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

46 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.8**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 4.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.6

3 設計上の配慮事項		
総合 主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。		その他 特になし。
Q1 室内環境 評価対象外。	Q2 サービス性能 階高:3.9m以上。 0.1≦[壁長さ比率]<0.3	Q3 室外環境(敷地内) 建物を周囲のまちなみや風景に調和させている
LR1 エネルギー 特になし。	LR2 資源・マテリアル 躯体と仕上げ材が容易に分別可能であり、建物がスケルトンにより内装材と設備が錯綜せず、解体・改修・更新の際に容易にそれぞれを取り外すことが出来る	LR3 敷地外環境 光害対策ガイドラインの全ての配慮事項を満たしている。また、広告物照明は行っていない。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される